

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和4年10月14日(2022.10.14)

【国際公開番号】WO2022/014573

【出願番号】特願2022-536377(P2022-536377)

【国際特許分類】

B 3 2 B 7/022(2019.01)

B 3 2 B 27/00(2006.01)

G 0 2 B 1/18(2015.01)

G 0 2 B 1/14(2015.01)

C 2 3 C 14/34(2006.01)

C 2 3 C 14/08(2006.01)

C 2 3 C 14/10(2006.01)

C 2 3 C 14/06(2006.01)

G 0 2 B 1/115(2015.01)

10

【F I】

B 3 2 B 7/022

B 3 2 B 27/00 Z

G 0 2 B 1/18

20

G 0 2 B 1/14

C 2 3 C 14/34 N

C 2 3 C 14/08

C 2 3 C 14/08 D

C 2 3 C 14/10

C 2 3 C 14/06 Q

G 0 2 B 1/115

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月3日(2022.8.3)

30

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

透明基材と、ハードコート層と、無機酸化物下地層と、防汚層とをこの順で備え、前記防汚層が、前記無機酸化物下地層上に配置された、パーカルオロポリエーテル基含有アルコキシラン化合物のドライコーティング膜であり、7 nm以上の厚さを有し、

前記防汚層における前記無機酸化物層とは反対側の表面の、温度25 および最大押込み深さ200 nmの条件でのナノインデンテーション法により測定される弾性回復率が、76 %以上である、防汚層付き光学フィルム。

【請求項2】

前記防汚層が、25 nm以下の厚さを有する、請求項1に記載の防汚層付き光学フィルム。

【請求項3】

前記無機酸化物下地層が二酸化ケイ素を含む、請求項1または2に記載の防汚層付き光学フィルム。

【請求項4】

40

50

前記無機酸化物下地層が、90 nm 以上 の厚さを有する、請求項 1 から 3 のいずれか一つに記載の防汚層付き光学フィルム。

【請求項 5】

前記ハードコート層が、1  $\mu$  m 以上 50  $\mu$  m 以下の厚さを有する、請求項 1 から 4 のいずれか一つに記載の防汚層付き光学フィルム。

10

20

30

40

50